第 56 回（令和 8 年度）厚生労働統計地区別講習会 実施要領

１．主　　催　　一般財団法人　厚生労働統計協会

２．後　　援　　厚生労働省

３．目　　的

厚生労働統計の普及啓発を行い、その浸透により厚生労働統計の充実と進展に寄与することを目的とする。

４．受講対象者

都道府県、指定都市、中核市、市区町村、保健所及び福祉事務所等に勤務する職員。

５．講義形式、講義概要及び教材

（１）講義形式

厚生労働統計協会ホームページ（以下「協会ＨＰ」という。）から講義動画を受講対象者に配信する方式で実施する。

（２）講義概要（別紙参照）

厚生労働統計を例とし、統計調査の企画、記述統計についての基礎的事項、標本設計、データの見方等について初級者向きに解説する。

（３）教　　材

①　厚生統計テキストブック（第 8 版）

②　第 56 回（令和 8 年度）厚生労働統計地区別講習会補助資料

６．講　　師

厚生労働省政策統括官（総合政策、労使関係担当）付職員

７．受講料及び教材

（１）受講料　　無料

（２）教　材　　無料配布

８．受講予定者数　　２６０名程度（各都道府県、指定都市及び中核市より２名程度）を想定しているが、受講者数に制限なし。

９．受講申込

協会から都道府県、指定都市及び中核市あてに開催通知を送付する。受講希望者は協会ＨＰの受講者専用ページより１０月１５日（木）までに申し込まれたい。

10．講義時間と講義日程

（１）講義時間は別添のとおり。

（２）講義日程は、令和８年１１月１６日（月）～令和９年１月１５日（金）の２ヶ月間、動画を配信する。

（別紙）

講　義　時　間　予　定　表

講義時間	講　義　科　目	講　義　内　容
40 分程度 （10～15 分に区切った動画を配信）	統計と統計調査、統計制度	・統計とは何か ・統計ができるまで ・統計調査員 ・統計法のポイント ・統計調査の概要
90 分程度 （10～15 分に区切った動画を配信）	記述統計の基礎、標本調査の基礎、データの見方	・量的変数と質的変数 ・度数分布表 ・ヒストグラム ・平均値の比較 ・クロス集計 ・標本調査の考え方 ・標本誤差と非標本誤差 ・グラフの見方・作り方 ・人口データの見方 ・インターネットによる統計データの提供と活用
30 分程度 （10～15 分に区切った動画を配信）	統計を巡る最近の動き	・公的統計の総合的な品質向上に向けた取組 ・調査票情報等の適切な管理